

# 生物多様性保全推進事業 ~ せんだい生きもの交響曲 ~

生きものとのつながりが薄れつつある今、小 鳥のさえずりや木々の効用など、毎日の生活に ちょっぴり彩りを与えてくれる多様な生きもの達 を身近に感じながら暮らす楽しみを伝えたい、 そんな願いをこめて取り組むのが、「生物多様性 保全推進事業~せんだい生きもの交響曲~」で す。今回ご紹介のイベント以外にも、カジカガエ ルやスズムシなど仙台にゆかりのある生きものの 奏でる音をテーマにした事業を実施しています。

https://tamaki3.jp

## \ 生きものの奏でる音、配信中! /

生物多様性保全推進事業の最新情報やイベント ています。まずはホームページをチェック!

生物多様性保全推進事業ホームページ https://www.tamaki3.jp/wildlife/index.html

情報は、仙台市環境Webサイト「たまきさん」内 の特設ページや市政だより、青葉山にある「せん だい環境学習館 たまきさんサロン」 などで発信し

# せんだい農業園芸センター

●所在地: 仙台市若林区荒井字切新田 13-1

●電 話:022-288-0811

●ホームページ: http://sendai-nogyo-engei-center.jp/

●入園無料

●運営事業者:

日比谷アメニス・日比谷花壇共同事業体 (農と触れ合う交流拠点 運営)

### 公共交通機関ご利用の場合

仙台市営地下鉄東西線荒井駅下車 市営バス2番のりばより「旧荒浜小学校行き」乗車 「農業園芸センター前」下車

みどりの社 みどりの社 仙台東I.Cから約7分、 無料駐車場160台あり

主 催: 仙台市環境局環境共生課

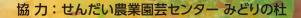
### お問合せ先

# 仙台市 環境局 環境共生課

〒980-0802 仙台市青葉区二日町6番12号 二日町第二仮庁舎 (MSビル二日町) 5階

話:022-214-0013

Eメール: kan007130@city.sendai.jp













仙台市の鳥はカッコウ。

知っていましたか?

近年、世界的に数が減り、

仙台でもカッコウの鳴き声があまり聞こえなくなりました。

昔のようにカッコウの声がひびく

のんびり素敵な仙台になったらいいな、という願いもこめて カッコウをはじめ、多くの生きものがすむヨシ原を舞台に 生物多様性を学び、守る活動を楽しんでみませんか? 今年度は活動、2年目です!

> ョシ原をめぐる 生きもの達の夏物語

小鳥たちのにぎやかなラブソングをBGMに、ヨシ原を舞台として、カッコウをはじめ、そこに棲む生きもの達について学びませんか?

開催日時

平成30年6月30日(土) 10:00~12:00

※雨天時は7月1日(日)に延期

内 容 夏の生きもののお話と野外観察

会場せんだい農業園芸センター

定 員 30名 (応募者多数の場合は抽選)

対 象 **どなたでも** (小さなお子さまも大歓迎) ※小学3年生以下は要保護者同伴

応募締切 平成30年6月20日(水)まで

# 2生きもの達の冬物語

冬、はるばる海を越えて、たくさんの渡り鳥が仙台にやってきます。寒い冬ならではの、たくましい生きもの達の姿を学びませんか?

開催日時 平成30年12月1日(土)

10:00~12:00

※雨天時は12月2日(日)に延期

内 容 冬の生きもののお話と野外観察

会場せんだい農業園芸センター

定 貝 30名【応募者多数の場合は抽選】

対 象 **どなたでも** (小さなお子さまも大歓迎) ※小学3年生以下は要保護者同伴

応募締切 平成30年11月21日(水)まで

通年で参加すると、より楽しい! より理解度アップ!



応募方法

無米

電話またはEメールで、

●参加希望回(1・2・3を記載、複数応募可)

②参加者全員のお名前

※小学生以下は年齢もあわせてお知らせ下さい。

❸連絡先(電話番号・メールアドレス)

※延期の場合などのご連絡が可能な連絡先をお知らせ下さい。 抽選後、当選者に抽選結果をご連絡します。

応募先

仙台市 環境局 環境共生課

電 話: 022-214-0013

メール: kan007130@city.sendai.jp

※仙台市でイベント保険に加入しますが、なおご不明な場合は お問合せください。

ヨシ原をめぐる

くとさるの達とあなたの物語

カッコウが戻ってくるよう願いを込めて、ヨシ原を維持する ための刈り取りをします。刈り取ったヨシやオギを使ったも のづくり体験も一緒に。

開催日時

■ 平成31年2月2日(土)
10:00~15:00 (昼食は各自)

※荒天時は2月3日(日)に延期

内容

ヨシ刈り作業と

ヨシやオギを使った和紙・ミニホウキ作り ※暖かく、作業のできる服装、長靴で。

会場しせんだい農業園芸センター

定 員 30名 【応募者多数の場合は抽選】

対 象 中学生以上

※鎌を扱います。また刈ったヨシの先も尖っているため、作業には十分な注意が必要です。

応募締切 平成31年1月23日(水)まで